



Profile

株式会社Miracle

Miracle (ミライクル)には、明るい未来が来る。ミラクルを起こすという意味がある。代表取締役の村田さんは、大阪で保育事業に関わり、現在阿南市で3つの英語の学べる保育園を運営。ヌーンの2階は事務所、コワーキングスペース、英会話教室となっている。



地域とともに歩む 多世代・多様性のある 交流拠点の実現を目指して

2020年10月にCAFE and BAR Nuun(ヌーン)をオープンした株式会社Miracle(ミライクル)代表取締役村田友樹さん。『グローバル社会』という言葉が当たり前のように飛び交う現代でも、雇用する外国人が文化や言葉の違いから阿南に来てホームシックになり、日々泣いている姿を目の当たりにしてきた。

また、昨今では少子化・核家族化が進み、新型コロナウイルスが追い打ちをかけ、昔のように、地域全体で誕生した赤ちゃんを見守るということも少なくなってきた。子育て中は孤立しがちで、気軽に育児相談できる場所がない。そこで、外国人と地域の方が交流でき、子育て世代を応援できる居場所として、ヌーンをオープンした。

併設している子育てスペース(こども家庭庁管轄)では、子育て支援員が2名常駐し、育児相談や定期的にイベントも開催。授乳スペースやオムツ交換台を設置し、オムツは無料で提供している。場所は、阿南市の富岡商店街の空きビルだった場所。かつて賑わいのあった商店街もシャッターを下ろす店が増え、街に人の流れを生み出すことにもつながっている。誰かが、誰かを区別することなく、国籍や年齢性別を問わず、誰しも気軽に立ち寄り交流できる場所、それがヌーン。富岡商店街に、多様な人々が集い、自然と笑顔があふれる。そんな未来の光景が目に見えた。